

事務所移轉

大連市紀伊町八十五番地

新築會館

十二月十日日本會事務所移轉致候間此段

御通知申上候也

大正十二年十二月廿五日

社團  
法人

滿洲建築協會

# 滿洲建築協會雜誌 第四卷 第一號

## 目次

□□ 繪……………救世軍大連會館外觀  
 同部  
 □卷 頭……………北京廣渠門外ニアル天寧寺磚塔

### 〔論 說〕

◆大正十二年の回顧……………

### 〔學 苑〕

◆住宅に就いて……………海軍造機少將 伊藤安吉……………六

◆京濱地方震災火災視察報告……………滿鐵建築課 湯木三郎……………一七

◆圓覺寺舍利殿に就て……………南滿洲工業專門學校 伊藤清造……………二九

◆大連市建築規則改正に就て……………大連警務署 三田昇之助……………四〇

◆暖爐品評會概評……………

暖爐品評會審查員 柳木直人……………四四

◆滿鮮建築視察雜感

東京高等工業學校 橋 節 男 四九

兼神戸市營繕課長 兼神戸高工講師 清水 榮 二五

時 報

- 小森陶雅堂の裝飾タイル
- 新築された吉林東洋醫院
- 滿鐵社宅に採用さるゝ森式暖爐
- 奉天ヤマトホテルの位置
- 奉天土木建築費豫算
- 資金融通の建築會社創設
- 帝都復興の要幹
- 帝都復興と大東京市案
- 都市計畫局の復興第一案
- 諸官廳の本建築は集合的
- 日本建築協會帝都復興建議

會 報

- 住宅圖案審查
- 理事會
- 會館落成式
- 記念講演會
- 住宅圖案展覽會
- 祝賀夜會
- 尾山理事令息の訃
- 新入會員
- 會員動靜
- 交換雜誌

◆大連市建築材料時價表

▲表紙意近並にカットは總て會員山城竹次氏の手を煩せり

東京都港区芝5丁目26番20号

(社)日本建築学会図書室

〒108 電話 (03) 456-2019

## 編輯後記

□會館落成創立三週年祝賀式の前夜二旬千歳一遇の祥事に當り病床に呻吟して遂に其の盛況を見る能はず寔に編輯子にまりて終生の恨事たり。

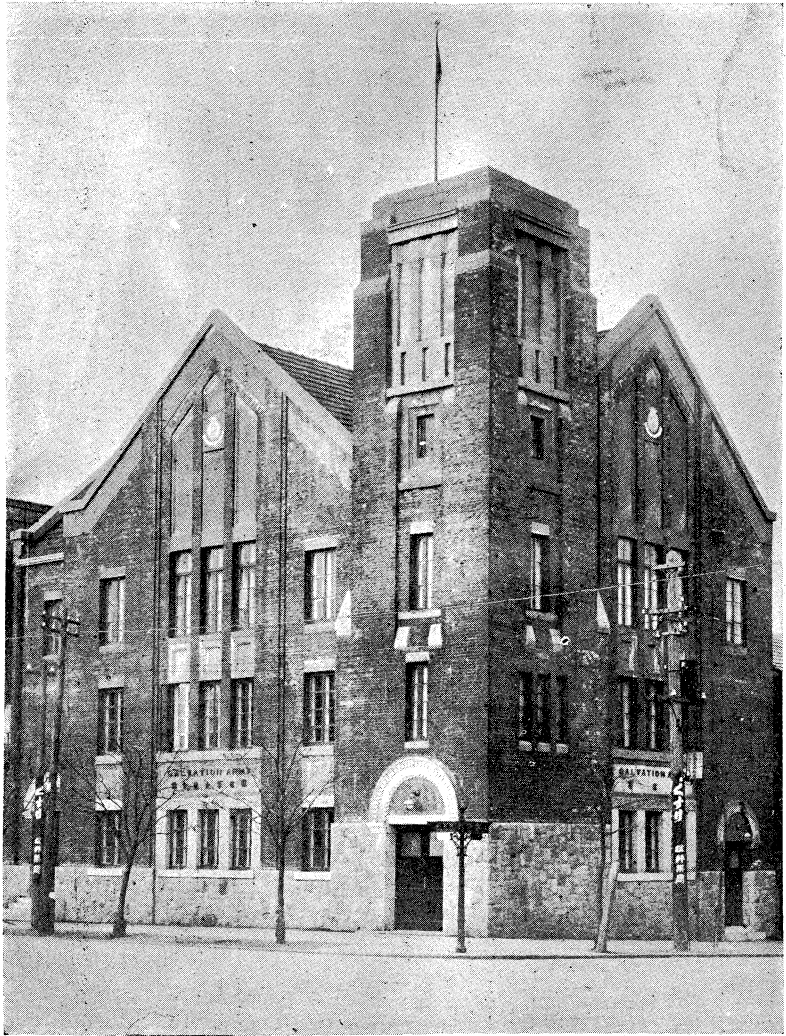
□住宅懸賞圖案の審査に引續き事務所の移轉、落成式、紀念講演會、圖案展覽會其他年末事務の諸整理等會務頗る繁激を極め加ふるに編輯子二旬の缺勤は遂に十二月號の編輯を不可能ならしめ、僅々八日を以て愴惶本號の編輯印刷を終る各位の期待に反する所尠からざるべきも眞に不得止事情に由れり切に各位の諒恕を乞ふ。

□會館の竣工意外に遅延し漸く十六日を以て辛うじて落成式を舉行したる等勢ひ紀念號の刊行を一月に延期するの不得止事となれり、仍つて十二月刊行の豫定なりし紀念號を一月下旬に延期して臨時増刊とし十二月號を休刊の事としたれば併せて各位の諒承を乞ふ。

□本號口繪として新築吉林東洋醫院を紹介する計畫なりしも準備遅延して資料に窮し臨機十二月二十日開館式を舉行したる大連市西廣場所在救世軍大連會館を掲載せり。

大正十二年十二月二十六日

編輯子



救世軍大連會館外觀

設計 中村宗魯建築事務所  
施工 高岡久留工務所